4週毎

患者名 ID

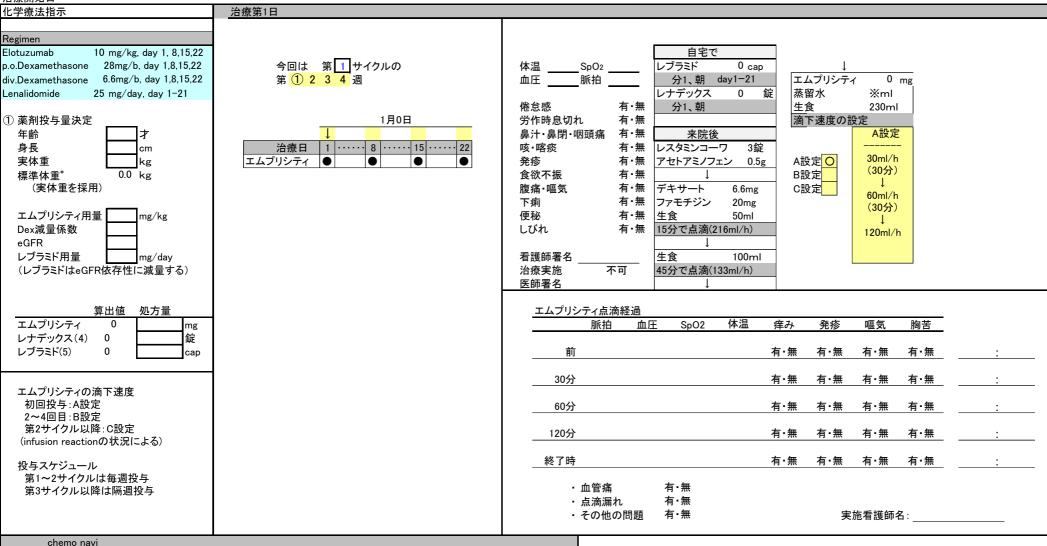
様

化学療法名 E-Ld療法1-2サイクル目

第 1 サイクル

指示医師名:	

治療開始日



┃今回は																												
第 ① 2 サイクル																												
1	月(日																										
	ļ							\downarrow							\downarrow							1						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
エムプリシティ	•							•							•							•						
レブラミド	•	•	•		•			•					•			•		•			•							
レナデックス								•																				

 化学療法指示書(184)							大阪鉄道病院
患者名	様	化学療法名	E-Ld療法1-2サイクル	レ目	指示医	師名:	
ID			第一サイクル 4週代	=			
治療開始日			弟 サイクル 4 <u>週</u> 1	"			
化学療法指示		治療第8日			治療第15日		
p.o.Dexamethasone 28mg/div.Dexamethasone 6.6mg Lenalidomide 25 mg/d ① 薬剤投与量決定 年齢 身長 実体重	kg, day 1, 8,15,22 /b, day 1,8,15,22 /b, day 1,8,15,22 day, day 1-21 cm kg	体温SpO2		エムプリシティ 0 蒸留水 ※ml 生食 230ml 滴下速度の設定 B設定 5g A設定 60ml/h (30分) C設定 120ml/h	咳·喀痰 有·無 発疹 有·無 食欲不振 有·無 腹痛·呱唇 右·無	来院後 レスタミンコーワ 3錠 アセトアミノフェン 0.5g ↓ デキサート 6.6mg ファモチジン 20mg	↓ エムプリシティ 0 mg 蒸留水 ※ml 生食 230ml 滴下速度の設定 B設定
エムプリシティ用量 Dex減量係数 eGFR レブラミド用量 (レブラミドはeGFR依存性	mg/kg mg/day Eに減量する)	しびれ 看護師署名	有・無 15分で点滴(216ml/h) ↓ 生食 100m 不可 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓		しびれ 有・無 看護師署名 治療実施 不可 医師署名		
算出値 エムプリシティ 0 レナデックス(4) 0 レブラミド(5) 0	処方量 mg 錠 cap	体温SpO2 血圧 脈拍 倦怠感 労作時息切れ 鼻汁・鼻閉・咽頭痛	自宅で		mg		
エムプリシティの滴下速度 初回投与: A設定 2~4回目: B設定 第2サイクル以降: C設定 (infusion reactionの状況 投与スケジュール	E による)	東汗・ 東汗・ 東京・ 喀痰 発疹 食稼・ で で で で で で で で で で で で で	有・無 レスタミンコーワ 3	錠 5g A設定 B設定 C設定 120ml/b			
第1〜2サイクルは毎週: 第3サイクル以降は隔退		看護師署名	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
chemo navi 今回は 第一① 2 サイクル 1月0日 ↓ エムプリシティ ● レブラミド ● ● ●	3 4 5 6 7 8 • • • • • •	9 10 11 12 13 14 15	16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 • • • • • • • •	5 26 27 28			

患者名 ID

エムプリシティ レブラミド レナデックス 様

化学療法名 E-Ld療法1-2サイクル目

指示医師名:	
--------	--

第2サイクル 4週毎

台療開始日																
比学療法指示	治療第1日				治療第8日											
Regimen Elotuzumab b.o.Dexamethasone div.Dexamethasone div.Dexamethasone denalidomide 10 mg/kg, day 1, 8,15,22 28mg/b, day 1,8,15,22 6.6mg/b, day 1,8,15,22 25 mg/day, day 1-21 ① 薬剤投与量決定 年齢 身長 実体重 標準体重* (実体重を採用) エムプリシティ用量 mg/kg	食欲不振 有·無 腹痛·嘔気 有·無	自宅で レブラミド 0 cap 分1、朝 day1-21 レナデックス 0 錠 分1、朝 来院後 レスタミンコーワ 3錠 アセトアミノフェン 0.5g ↓ デキサート 6.6mg ファモチジン 20mg 生食 50ml 15分で点滴(216ml/h)	↓ エムプリシティ 0 蒸留水 ※ml 生食 230m 滴下速度の設定 C設定 A設定 B設定 C設定 C設定 C設定 C で設定	nl 定 	体温 SpO2 脈拍	自宅で レブラミド 0 cap 分1、朝 day1-21 レナデックス 0 錠 分1、朝 来院後 レスタミンコーワ 3錠 アセトアミノフェン 0.5g 「キサート 6.6mg ファモチジン 20mg 生食 50ml 15分で点滴(216ml/h)	↓ エムプリシティ 0 mg 蒸留水 ※ml 生食 230ml 滴下速度の設定 C設定 A設定 B設定 C設定 C設定 C設定 O									
Dex滅量係数 eGFR レブラミド用量 (レブラミドはeGFR依存性に減量する)	看護師署名 治療実施 不可 医師署名	生食 100ml 45分で点滴(133ml/h) ↓			看護師署名 治療実施 不可 医師署名	生食 100ml 45分で点滴(133ml/h) ↓										
(レン)へ 180GI ((以刊) 上に//3主) 0/	治療第15日				治療第22日											
算出値 処方量 エムプリシティ 0 mg レナデックス(4) 0 錠 レブラミド(5) 0 0	体温SpO2 血圧脈拍 倦怠感 有・無 労作時息切れ 有・無 鼻汁・鼻閉・咽頭痛 有・無	自宅で レブラミド 0 cap 分1、朝 day1-21 レナデックス 0 錠 分1、朝	↓ エムプリシティ 0 蒸留水 ※ml 生食 230m 滴下速度の設定 C設	nl	体温SpO2 血圧脈拍 倦怠感 有・無 労作時息切れ 有・無 鼻汁・鼻閉・咽頭痛 有・無	自宅で レナデックス 0 錠 分1、朝 来院後	↓ エムプリシティ 0 mg 蒸留水 ※ml 生食 230ml 滴下速度の設定 C設定									
エムプリシティの滴下速度 初回投与:A設定 2~4回目:B設定 第2サイクル以降:C設定 (infusion reactionの状況による) 投与スケジュール 第1~2サイクルは毎週投与 第3サイクル以降は隔週投与	咳・喀痰 有・無 発疹 有・無 食欲不振 有・無 腹痛・嘔気 有・無 下痢 有・無 しびれ 有・無	レスタミンコーワ 3錠 アセトアミノフェン 0.5g ↓ デキサート 6.6mg ファモチジン 20mg 生食 50ml 15分で点滴(216ml/h)	A設定 120ml/ B設定 C設定 O	/h	咳・喀痰 有・無 発疹 有・無 食欲不振 有・無 腹痛・嘔気 有・無 下痢 有・無 便秘 有・無 しびれ 有・無	レスタミンコーワ 3錠 アセトアミノフェン 0.5g ↓ デキサート 6.6mg ファモチジン 20mg 生食 50ml 15分で点滴(216ml/h) ↓	A設定 120ml/h B設定 C設定 O									
chemo navi	看護師署名 治療実施 不可 医師署名	生食 100ml 45分で点滴(133ml/h) ↓			看護師署名 治療実施 不可 医師署名	生食 100ml 45分で点滴(133ml/h) ↓										
今回は 第 ② サイクル 1月0日 ↓ ↓ ↓ 1 2 3 4 5 6 7 8	↓ 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18	↓ 19 20 21 22 23 24 25 26 2	27 28													

患者名

様

E-Ld療法3サイクル目以降 化学療法名

指示医師名:

第3サイクル 4週毎

治療開始日				
化学療法指示	治療第1日			治療第8日
Regimen Elotuzumab 10 mg/kg, day 1,15 p.o.Dexamethasone 28mg/b, day 1,15 p.o.Dexamethasone 40mg/b, day 8,22 div.Dexamethasone 6.6mg/b, day 1,15 Lenalidomide 25 mg/day, day 1-21 ① 薬剤投与量決定 年齢 身長 実体重 標準体重* (実体重を採用) エムプリシティ用量 Dex減量係数 eGFR	体温 SpO2	自宅で レブラミド 0 cap 分1、朝 day1-21 レナデックス 0 錠 分1、朝 来院後 レスタミンコーワ 3錠 アセトアミノフェン 0.5g ボキサート 6.6mg ファモチジン 20mg 生食 50ml 15分で点滴(216ml/h) ・ は 100ml 45分で点滴(133ml/h)	↓ エムプリシティ 0 mg 蒸留水 ※ml 生食 230ml 滴下速度の設定 C設定 120ml/h B設定 C設定 C設定 O	レブラミド 0 cap 分1、朝 day1-21 レナデックス 0 錠 分1、朝
	医師署名	1		
レフラミド用量 Lmg/day L (レブラミドはeGFR依存性に減量する)	治療第15日			治療第22日
算出値 処方量 エムプリシティ 0	下痢 有·無 便秘 有·無	自宅で レブラミド 0 cap 分1、朝 day1-21 レナデックス 0 錠 分1、朝 来院後 レスタミンコーワ 3錠 アセトアミノフェン 0.5g ↓ デキサート 6.6mg ファモチジン 20mg 生食 50ml 15分で点滴(216ml/h) ↓ 生食 100ml 45分で点滴(133ml/h)	↓ エムプリシティ 0 mg 蒸留水 ※ml 生食 230ml 滴下速度の設定 C設定 A設定 B設定 C設定 C設定 C設定 C	レナデックス 0 錠 分1、朝
今回は 第 2 ③ 4 5 6 7 8 サイクル				

今回は																												
第 1 2 3 4	5 6	7	8	サ	イク	ル																						
1月0日																												
	\downarrow							1 1																				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
エムプリシティ	•														•													
レブラミド	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•							
レナデックス	•							•							•							•						